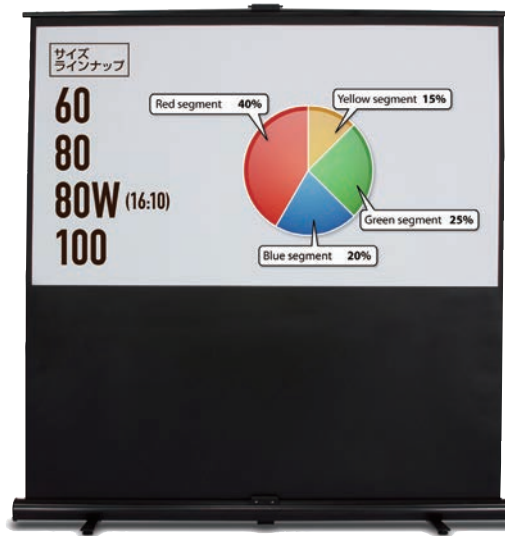
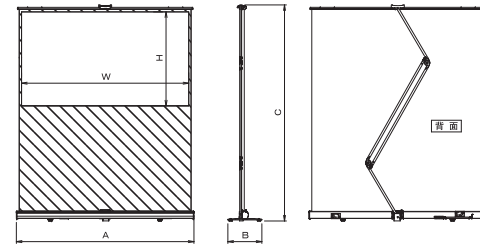


フロア式モバイルスクリーン



商品の特長

- 高さ調節が自由自在のフリーストップ機構
女性でもラクラク簡単セットアップ
- 高画質ホワイトマットスクリーン採用
- 新開発Z型パンタグラフ機構採用



■ フロア式モバイルスクリーン

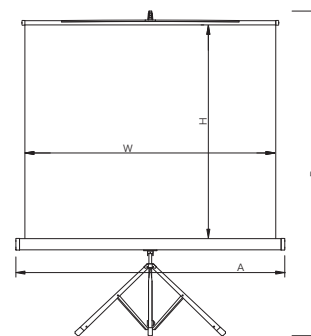
型	品番	画面寸法 W×H(mm)	外形寸法 A×B×C(mm)	重量
60	ASC-60MSC	1220×910	1350×121×1747	¥6.7kg
80	ASC-80MSC	1630×1220	1760×121×2117	¥8.5kg
80	ASC-80MSCW	1723×1077	1853×121×2022	¥8.2kg
100	ASC-100MSC	2030×1520	2160×121×2347	¥9.0kg

三脚式モバイルスクリーン



商品の特長

- 高さのセッティングが容易です
- 脚一体式の自立タイプなので、簡単・安定して設置出来ます。



■ 三脚式モバイルスクリーン

マルチアスペクト 16:9 16:10 4:3			品番	画面寸法 W×H(mm)	外形寸法 A×B (mm)	重量
73	75	80	ASC-80SA	1726×1470	1835×2980	¥9.0kg
91	94	100	ASC-100SA	2132×1770	2245×2980	¥11.0kg
110	113	120	ASC-120SA	2498×2060	2635×3500	¥13.0kg

アオイの映写スクリーン

Aoi Screen Catalog

「ICT教育用スクリーンから大型映写スクリーンまで、多様なラインアップ」



日本工業規格表示認定工場 経済産業大臣許可 402016号
内閣府工業所 電気工業所 電気通信事業許可番号 国土交通大臣許可 (般-27) 第7684号
建築工事業許可番号 国土交通大臣許可 (般-28) 第7684号

株式会社 青井黒板製作所

■大阪営業本部

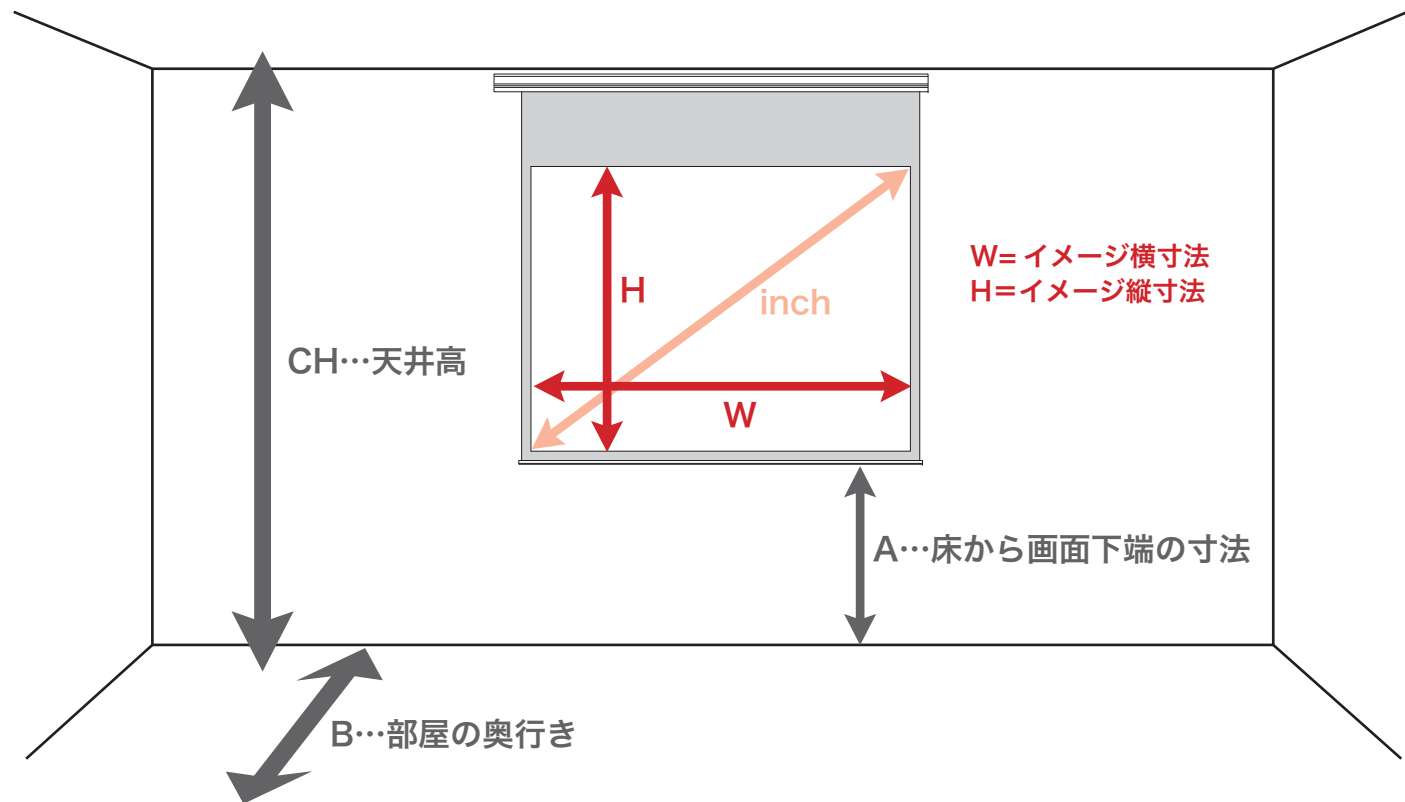
本 社 〒567-0016 大阪府茨木市十日市町 9-8 TEL.072(643)8800
堂島オフィス 〒530-0047 大阪府北区西天満 2-6-8 堂島ビルディング 827号 TEL.06(6809)2101
名古屋支店 〒461-0001 名古屋市中区東 3-20-18 TEL.052(931)2740
静岡営業所 〒422-8046 静岡県静岡市駿河区中島 541-3 TEL.054(281)2198
福岡オフィス 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 1-15-5 TEL.092(734)0155

■東京営業本部

東京支店 〒165-0026 東京都中野区新井 1-1-5 TEL.03(3387)3330
埼玉営業所 〒337-0016 さいたま市見沼区大字東門前 234-1 TEL.048(684)7888
北関東営業所 〒277-0872 千葉県柏市十倉 313-405 TEL.04(7132)9311
仙台営業所 〒984-0065 宮城県仙台市若林区土樋 1-101 TEL.054(281)2198
札幌営業所 〒007-0825 札幌市東区東雁来 5条 1-3-11-5 TEL.092(734)0155

■URL: <http://www.aoikokuban.co.jp>

1. スクリーンサイズの選び方

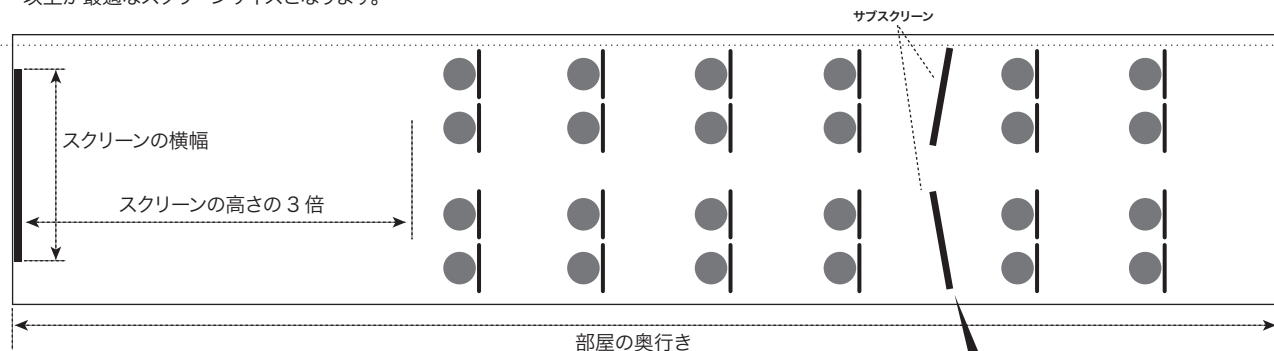


1-1. 選定する基準

W寸法は部屋のB寸法(奥行き)の1/4が目安です。H寸法はA寸法を1200mm(人の座高の高さ)を基準にして考え、CHも当然忘れてはいけない条件になります。A寸法が必ず1200mmではないということではなく、映写面に対して座席が並列にならないのであれば、変更してもかまいません。しかしオフィスの会議室や学校教室では多人数での鑑賞がメインとなるので、優先されやすい寸法です。ちなみにホームシアターなどでのハイビジョン16:9であれば画面サイズのH寸法の2倍離れた場所で鑑賞するのがベストだとされ、奥行き寸法が重要となります。

1-2. 実際の選定例

前記のように、一般的には、設置する部屋の奥行き1/4~1/5の長さとするサイズのスクリーンがお勧めです。例えば、部屋の奥行きが10mの場合、適正なスクリーンの横幅は奥行きの1/4である2.5mとなります。これを4:3のスクリーンに換算すると、120インチ以上が最適なスクリーンサイズとなります。



スクリーンサイズの決定例

部屋の奥行き	適正なスクリーンの横幅	スクリーンサイズの目安(4:3)
10m	2.0m(1/5の場合)	2.0m×1.5m=100インチ
10m	2.5m(1/4の場合)	2.5m×1.875m=120インチ
20m	5.0m(1/4の場合)	5.0m×3.75m=250インチ

Check Point

設置する部屋の奥行きが深く、かつ天井高が不十分の場合には、スクリーンの高さを確保することができません。そのような環境には、メインスクリーンの補助としてサブスクリーンを導入し、後方席にも映像を送る方法があります。

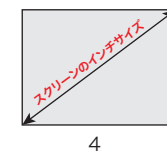
※右ページのスクリーンサイズ早見表を参照するとわかりやすいです

2. スクリーンフォーマットの種類

スクリーンイメージの横幅が決まれば、映写するコンテンツに適したスクリーンアスペクト比(画面の縦横比)があり、それによってスクリーンイメージの高さが決まります。一般的に4:3フォーマットは画面全体を一目で見渡すのに適した大きさで会議やプレゼンテーションに向いており、16:9や16:10フォーマットは視界が画面いっぱい広がるので、画面の中の世界に入り込むのに適した大きさとなります。アオイではスクリーン生地をオールホワイト(黒マスクなし)のマルチアスペクト(アスペクト比を有効利用法)を採用しているため、細かいフォーマットを気にせずスクリーンをお選びいただけます。

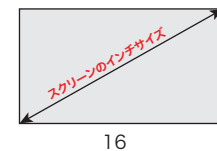
●4:3フォーマット(NTSC)

NTSCタイプのプロジェクター用にはスクリーンの縦横比が4:3の長方形スクリーンをお選び下さい。インチサイズはスクリーンの対角で表現します。



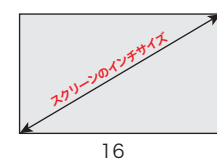
●16:9フォーマット(HD)

ホームシアター用や映画鑑賞用などには現在の薄型ワイドテレビの標準的な縦横比16:9の横長スクリーンをお選び下さい。インチサイズはスクリーンの対角で表現します。



●16:10フォーマット(WXGA)

最新の横長モニターPCやノートPC用等には縦横比16:10の横長スクリーンをお選び下さい。インチサイズはスクリーンの対角で表現します。



■スクリーン・イメージサイズ表(単位:mm)

型	4:3		16:9		16:10	
	W	H	W	H	W	H
80インチ	1,626	1,219	1,771	996	1,723	1,077
90インチ	1,829	1,372	1,992	1,121	1,939	1,211
100インチ	2,032	1,524	2,214	1,245	2,154	1,346
110インチ	2,235	1,676	2,435	1,370	2,369	1,481
120インチ	2,438	1,829	2,656	1,494	2,584	1,615
130インチ	2,642	1,981	2,878	1,619	2,800	1,750
140インチ	2,845	2,134	3,099	1,743	3,015	1,884
150インチ	3,048	2,286	3,320	1,868	3,231	2,019
160インチ	3,251	2,438	3,542	1,992	3,446	2,154
170インチ	3,454	2,591	3,763	2,117	3,661	2,288
180インチ	3,658	2,743	3,984	2,241	3,877	2,423
190インチ	3,861	2,896	4,206	2,366	4,092	2,557
200インチ	4,064	3,048	4,427	2,490	4,307	2,692
210インチ	4,267	3,200	4,648	2,615	4,523	2,827
220インチ	4,470	3,353	4,870	2,739	4,738	2,961
230インチ	4,674	3,505	5,091	2,864	4,953	3,096
240インチ	4,877	3,658	5,312	2,988	5,169	3,231
250インチ	5,080	3,810	5,534	3,113	5,384	3,365

3. スクリーンの光学特性を理解する

スクリーン表面材の選定はスクリーン設置場所の大きさ(間口が広いほど広視野角のスクリーンが有効) プロジェクターの種類と観客との位置関係(スクリーンに当たる外光がどの程度か)を考慮して決定することが重要です。一般的に高輝度のスクリーンほど視野角が狭くなります。

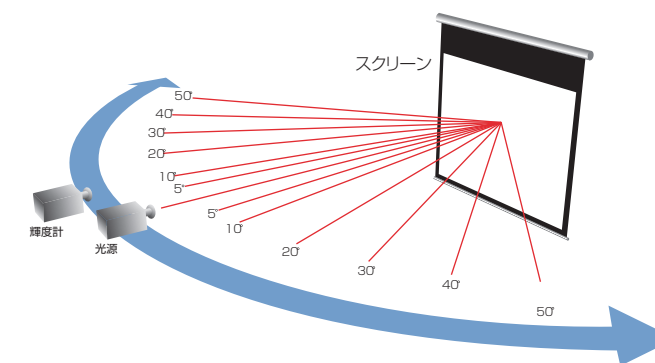
■スクリーンゲインについて

スクリーンゲインとは、スクリーン生地の反射特性を表すもので、完全拡散板に光を当てた時の輝度を「1」としたとき、同一条件下でのスクリーン生地の輝度との比率を表したものです。数字が大きいほど明るい映像が得られます。

■視野角について

視野角とは、スクリーンの正面を0°とし、左右に角度を変えた位置でスクリーンゲインが1/2になる角度を表します。急に見えなくなるものではないため、参考値となります。

■スクリーンゲインと視野角測定イメージ



4. 利用環境に最適なスクリーンを選定する

●ホワイトスクリーン(拡散反射型) 防炎加工品

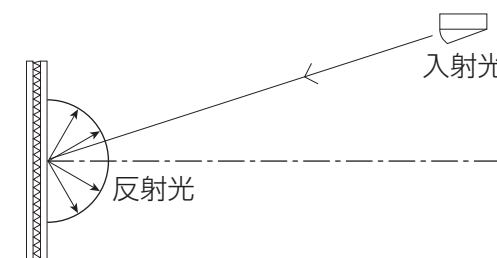
●拡散反射型なので、設置場所を選ばず、移動型から固定型など幅広く使えます。

◎スクリーンゲイン=0.9(当社測定値)

◎視野角=60°

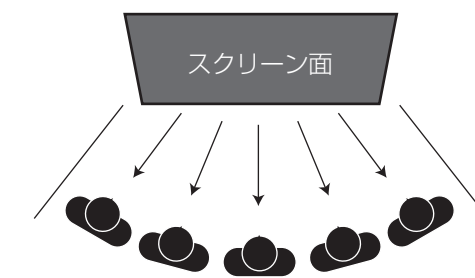
ワンポイント

入射光をあらゆる方向に反射する特性を持っています。



主な特徴

オーソドックスなスクリーン生地ですが、エンボス加工や表面の艶消し(マット)処理により、鮮明な映像を映し出します。視野角が広いので、大きなスクリーン300~400インチなどのスクリーンも製作が可能です。但し、ビーズ生地比べて外光の影響を受けやすいという欠点もあります。



電動・手動式巻上スクリーン(天板タイプ) & カバックス 天板付スクリーンとアルミスクリーンボックスのコンビネーション



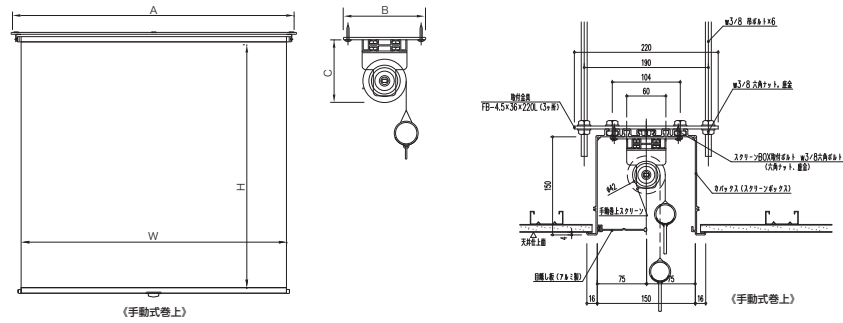
商品の特長

- スクリーン生地はオールホワイト仕様でマルチアスペクト対応。
 - 電動タイプはモーターイン機構と消音パーツを随所に使った静粛設計。
 - 手動タイプはショックレスタイプでワンタッチで静かに巻き上げます。
 - 地球に優しい再生可能で軽量なアルミ天板を採用しています。
 - 電動タイプはオプションでワイヤレスリモコンにも対応します。
- ※アスペクト対応の黒マスク付スクリーンもご用意できます。



■手動式巻上スクリーン&カバックス

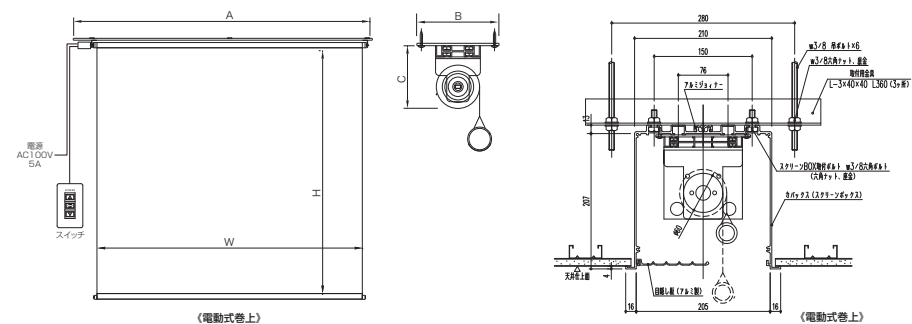
手動式巻上スクリーン(天板タイプ)					カバックス	
マルチアスペクト	品番	画面寸法 W×H(mm)	外形寸法 A×B×C(mm)	重量	品番	内形寸法
16:9 16:10 4:3						
80 82 87	ASC-80ST	1871×1800	2031×110×92	約7kg	ASC-80ST-BOX	2200×150×150
100 103 109	ASC-100ST	2314×2100	2474×110×92	約11kg	ASC-100ST-BOX	2600×150×150
120 123 131	ASC-120ST	2756×2400	2916×110×92	約14kg	ASC-120ST-BOX	3000×150×150
150 154 163	ASC-150ST	3420×2900	3553×145×130	約20kg	ASC-150ST-BOX	3700×205×205



■電動式巻上スクリーン&カバックス

電動式巻上スクリーン(天板タイプ)					カバックス	
マルチアスペクト	品番	画面寸法 W×H(mm)	外形寸法 A×B×C(mm)	重量	品番	内形寸法
16:9 16:10 4:3						
80 82 87	ASC-80DT	1871×1800	2131×145×129	約15kg	ASC-80DT-BOX	2300×205×205
100 103 109	ASC-100DT	2314×2100	2574×145×129	約18kg	ASC-100DT-BOX	2700×205×205
120 123 131	ASC-120DT	2756×2400	3016×145×129	約22kg	ASC-120DT-BOX	3100×205×205
150 154 163	ASC-150DT	3420×2900	3680×145×129	約28kg	ASC-150DT-BOX	3800×205×205

※電動式巻上スクリーンには別途、電源供給・操作スイッチの電気配管・配線工事が必要です。
※操作スイッチの他にオプションでワイヤレスリモコンにも対応。



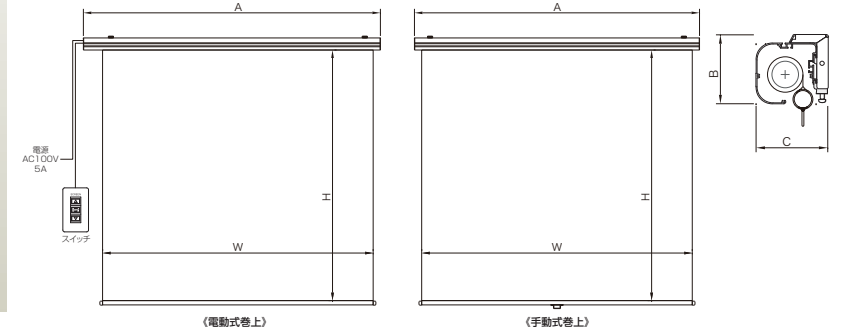
電動式用オプションのワイヤレスリモコンセット

電動・手動式巻上スクリーン(ケース入り) 高品質&高信頼性の軽量なアルミケース入りの巻上スクリーン



商品の特長

- スクリーンは新開発の取付金具で簡単に取付けできます。
 - 電動タイプは強力パワーのモーターイン機構と消音パーツを随所に使った静粛設計。
 - 手動タイプはショックレスタイプでワンタッチで静かに巻き上げます。
 - 地球に優しい再生可能で軽量なアルミケースを採用しています。
 - オプションにて各種リモコンにも対応します。
 - 大型のサイズを取りそろえたラインナップで、多目的ホール、大会議室などに最適です。
- ※アスペクト対応の黒マスク付スクリーンもご用意できます。



■電動式巻上スクリーン ケースタイプ

マルチアスペクト	品番	画面寸法 W×H(mm)	外形寸法 A×B×C(mm)	重量
16:9 16:10 4:3				
80 82 87	ASC-80DK	1871×1800	2065×110×116	約12kg
100 103 109	ASC-100DK	2314×2100	2508×110×116	約15kg
120 123 131	ASC-120DK	2756×2400	2950×110×116	約18kg
150 154 163	ASC-150DK	3420×2900	3624×129×129	約23kg

※電動式巻上スクリーンには別途、電源供給・操作スイッチの電気配管・配線工事が必要です。
※操作スイッチの他にオプションでワイヤレスリモコンにも対応。

■手動式巻上スクリーン ケースタイプ

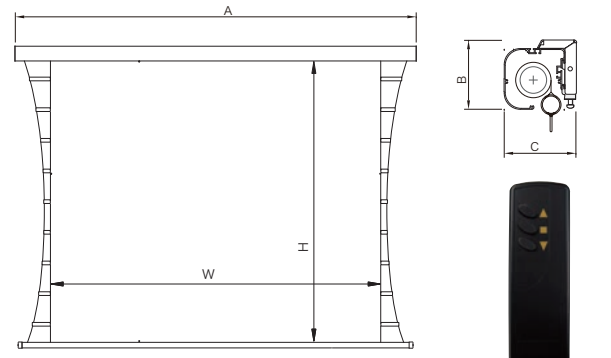
マルチアスペクト	品番	画面寸法 W×H(mm)	外形寸法 A×B×C(mm)	重量
16:9 16:10 4:3				
80 82 87	ASC-80SK	1871×1800	1991×110×116	約9kg
100 103 109	ASC-100SK	2314×2100	2434×110×116	約11kg
120 123 131	ASC-120SK	2756×2400	2876×110×116	約15kg
150 154 163	ASC-150SK	3420×2900	3516×129×129	約20kg

超短焦点用電動式巻上スクリーン(ケース入り) 超短焦点プロジェクターに対応した巻上スクリーン



商品の特長

- 最新の超短焦点プロジェクターに完全対応
- スクリーンは新開発の取付金具で簡単に取付けできます。
- 強力パワーのモーターイン機構と消音パーツを随所に使った静粛設計。
- 地球に優しい再生可能で軽量なアルミケースを採用しています。
- 便利な赤外線リモコンが標準で付属します。



付属の赤外線リモコン

Point.1

独自のワイヤテンション機構
スクリーン面を安定して平面に保つために、側面から均一な張力でスクリーン面を張り、フラット性を飛躍的に高める機構として採用しております。

Point.2

揺れ防止ストッパー機構
スクリーン面を安定して平面に保つために、スクリーン背面にリンク構造のアームを設置して前後の揺れを軽減するストッパー機構を採用しております。

■電動式巻上スクリーン ケースタイプ

型	品番	画面寸法 W×H(mm)	外形寸法 A×B×C(mm)	重量
80	ASC-80GN	1723×1077	2234×110×116	約15.5kg
100	ASC-100GN	2154×1346	2665×110×116	約18.5kg

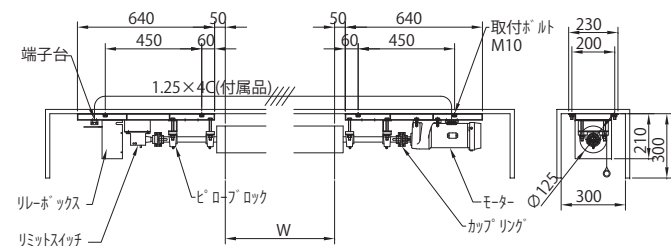
※別途、電源供給の電気配管・配線工事が必要です。

大型巻上げスクリーン 大型スクリーンの設置には現地調査も含めたトータルサポート

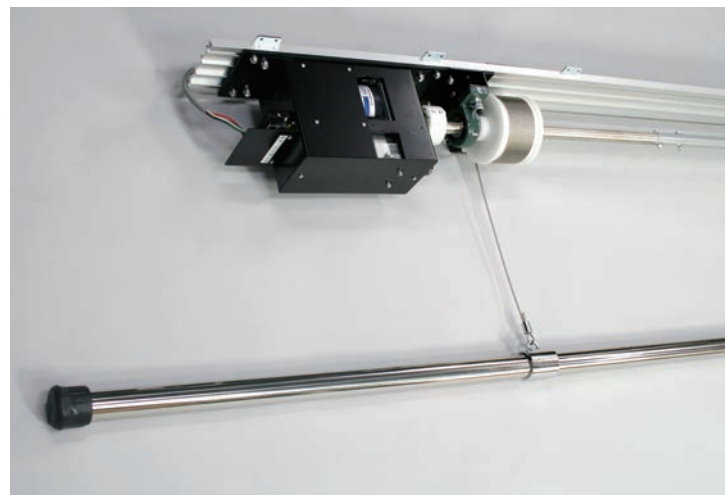


商品の特長

主にホールや体育館向けになりますが200~400インチなどの超大型スクリーンまで電動上巻型で製作が可能です。例えば、300インチの画面サイズでは横が6m、縦が4.5m(4:3)の大きさになります。



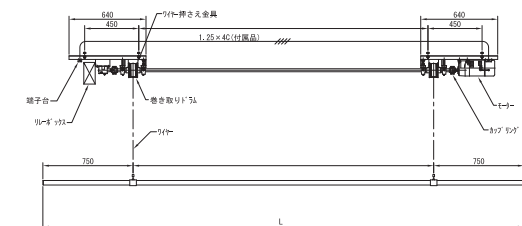
電動昇降ボタン 高品質・ハイパワーの電動式昇降ボタン



商品の特長

- ハイパワーな電動ミニボタン。
- コンパクトで静かなモーターは30kg又は50kgまで吊り下げ可能です。
- ワンタッチで昇降でき、ワイヤレスリモコン(オプション)による遠隔操作も可能。

型式	型番	ボタンの長さ(mm)	耐荷重(kg)
A型	DBT-4000	L=4000	30
	DBO-4000	L=4000	50
B型	DBO-5000	L=5000	50
	DBO-6000	L=6000	50



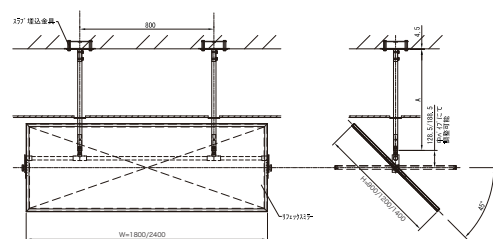
実習教示ミラー リフレックスミラー仕様の安全で軽量な見やすい教示ミラー



商品の特長

- 調理室などの天井から吊り下げ、角度をつけて設置し、教師用調理台での実習を見せるためのミラーです。
- リフレックスミラー採用で、ガラスのように割れて破片が飛び散る心配がありません。
- 支柱取付式、角度調整:水平~80°、左右±15°の調整が可能です。

型番	ミラーのサイズ W×H(mm)
KMR-1809	1800×900
KMR-1812	1800×1200
KMR-2409	2400×900
KMR-2412	2400×1200
KMR-2414	2400×1400



巻上げぺたり 2wayスクリーン ICT教育に対応したスクリーン・ラインナップ



※写真はスライドタイプ(オプション)です。

スクリーンを引き下げる際に、最初に真ん中部分を押しさえると簡単にシワなく貼り付けることができます



※スクリーン収納時



スクリーンの貼り方

商品の特長

- プロジェクターとスクリーンが一体型で、同時に左右へスライドさせることができます。*スクリーンのみの左右スライドも可能です。
- ひとりで楽々、さっと降ろして使用でき、収納も簡単、シワや気泡も入りません。
- スクリーンを使用しない時は、黒板上部に収納されるので黒板面も広々と使用できます。
- プロジェクターでの「映写」と「板書」できるスクリーン生地です。
*ホワイトボード用マーカーペンをご使用下さい。
- 裏面はマグネットシートになっており黒板面に磁着するので、映写や板書使用時にも生地が揺れたり、ずれたりすることがありません。

■巻上げぺたり 2way スクリーン (アスペクト比 16:10)

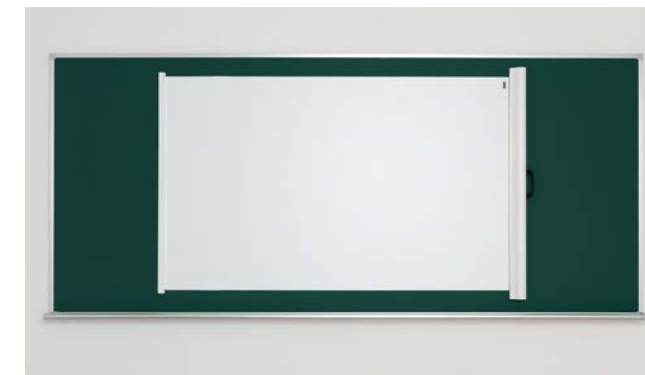
型	品番	画面寸法(mm)	外形寸法(mm)	重量
75	ASC-ICT-MS	1626×1010	1718×72×70	約6.5g

■対応黒板

形状	平面黒板		曲面黒板		上下黒板	引分黒板
	固定式	UD昇降式	固定式	UD昇降式		
タイプ	○	○	○	○	×	×
取付対応	○	○	○	○	×	×

*黒板形状やタイプにより、スクリーン仕様や取付金具が異なりますので、詳しくは担当者までお問い合わせください。
*UD昇降式に取付の場合は、昇降メカの重量/バランスが別途必要となります。

ぺたろう mobile ICT教育に対応したスクリーン・ラインナップ



商品の特長

- 驚きの貼りやすさ! ひとりで楽々、簡単に「貼り」・「剥がし」ができます。
- シワや気泡が入らず、まっすぐに貼ることができます。
- 特殊なスクリーン生地の巻き方により、生地の上下がカールしてめくれてきません。
- プロジェクターでの「映写」と「板書」できるスクリーン生地です。
*ホワイトボード用マーカーペンをご使用下さい。
- 裏面はマグネットシートになっており黒板面に磁着するので、映写や板書使用時にも生地が揺れたり、ずれたりすることがありません。

■ぺたろう mobile (アスペクト比 16:10)

型	品番	画面寸法 W×H(mm)	スクリーンケース寸法 W×H(mm)	重量
60	ASC-ICT-PM-60V	1280×800	876×75×51	約2.4kg
72	ASC-ICT-PM-72V	1552×970	1046×75×51	約3.1kg
78	ASC-ICT-PM-78V	1680×1050	1100×75×51	約3.4kg
80	ASC-ICT-PM-80V	1728×1080	1130×75×51	約3.5kg

*78型は特注品扱いです。

■対応黒板

形状	平面黒板		曲面黒板		上下黒板	引分黒板
	固定式	UD昇降式	固定式	UD昇降式		
タイプ	○	○	○	○	○	△
取付対応	○	○	○	○	○	△

*UD昇降式、または上下黒板に取付の場合は、重量/バランスが崩れますので、スクリーン貼付け時は黒板を動かさずに下さい。



黒板に押し当てながらスライド操作することで、気泡やシワが入らず、貼り直し不要です。



スクリーンの貼り方